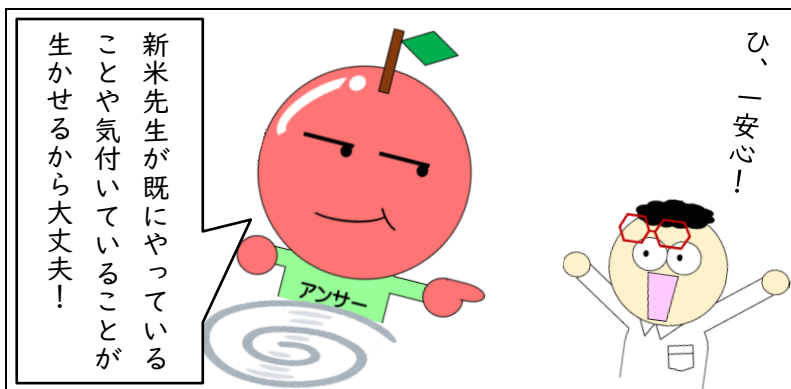
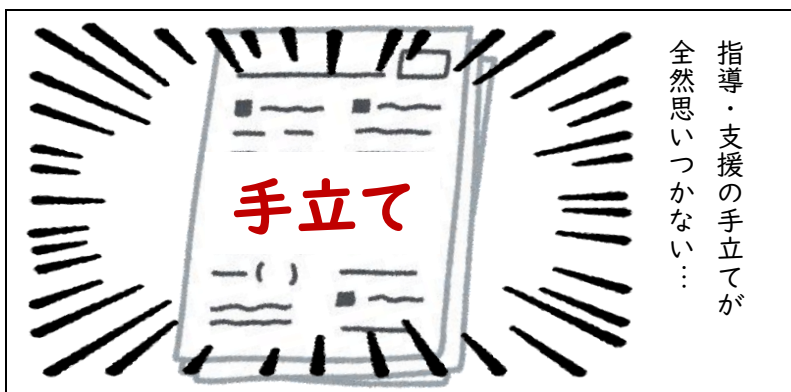
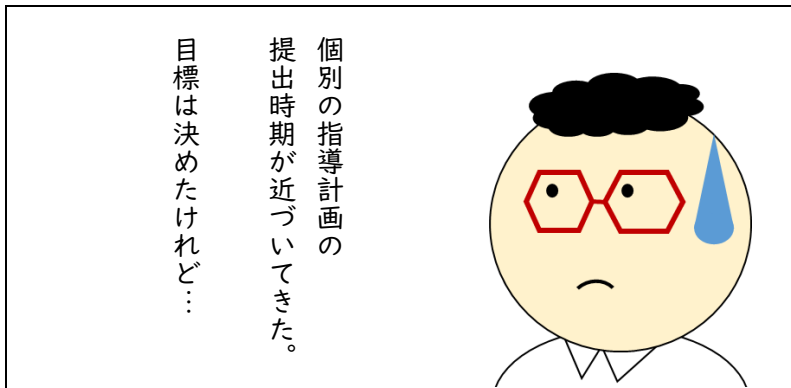


Q26. どのような指導・支援の手立てが効果的なのか判断できません。個別の指導計画にどのように書いたらよいのでしょうか？



指導・支援の手立ては短期目標に対応させる

- 設定した短期目標を実現するためには、どのような指導内容を設定し、その際にどのような指導・支援の手立てが必要かを具体的に考えます。

短期目標に対応した指導・支援の手立てを記述します。それを詳しく書くことで、引継ぎの資料としても活用しやすくなります。誰がどの時間・場所で指導するのも考えて、手立てを設定しましょう。

観点	短期目標（例）	手立て（例）
言語的な要求や指示に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・口答でのルール説明で… ・複数の指示が出されたときに… 	<ul style="list-style-type: none"> ・短い言葉で言う ・番号をつけて指示を伝える、一度に出す指示を一つにする
視覚的に示された指示や教材に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・黒板に書かれた文字を見て… ・挿絵のある文章を読んで… 	<ul style="list-style-type: none"> ・板書の量を少なくする ・算数の文章題を図を使って説明する
デモンストレーションに関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに記入するとき… ・他児が発表するのを見て… 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートへの記入の仕方を実際に見せる ・発表のポイントをまとめたものを用意する
ツール（道具）や教材に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・マス目のある用紙が与えられたとき… ・〇年生相当の文章題が与えられたとき… 	<ul style="list-style-type: none"> ・マス目の大きな用紙を用意する ・下学年の計算問題も用意する
環境設定に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・小グループでの活動において… 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアで学習する、注意が拡散しないような部屋で学習する
支援の仕方に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・隣で教師が教科書を読むのを聞いて… ・教師が声かけをしたとき… 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字にふりがなをふる ・できたときにはすぐに評価する

うまくいっているところを活用する

- 学校生活で「うまくいっているところ」を見つけ、指導に活用していきましょう。

子供のつまずきや苦手な面だけではなく、子供のうまくいっているところ（できていること、頑張っていること、得意なこと、興味や関心）に目を向けてみましょう。支援が必要な子供に対しては、うまくいっているところが指導の有効な手掛かり（補助教材の活用、言葉掛けの工夫、活動量の調整、時間の調整等）となります。

（例）	うまくいっているところ 18mmマスのノートに書き写すことができる。 ひらがなははみ出さずに書き写すことができる。
短期目標	マークに注目して、黒板の指定された部分を18mmマスノートに書き写すことができる。
手立て	板書内容にマークを貼る。 部分的に板書内容に罫線を付ける。

【文献】青森県教育委員会（2018）：青森県教育支援ファイル作成の手引き 改訂版。
海津亜希子（2017）：個別の指導計画 作成と評価ハンドブック。学研。
徳島県立総合教育センター（2008）：個別の指導計画を作成するために。

よく一緒に読まれている Q

- Q25 「個別の指導計画の長期目標と短期目標を立てましたが、これでよいのか不安です…」
Q28 「個別の指導計画の評価がこれでよいのか不安です…」

[目次に戻る](#)